

# 4 会員活動紹介

**NPO法人 富士市のごみを考える会**

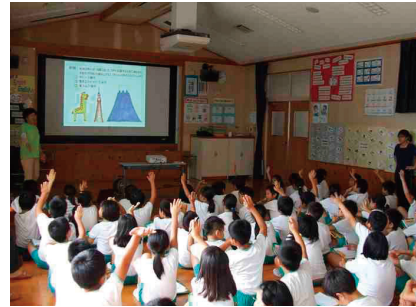
富士市大淵99番地の27 熊谷宅

TEL・FAX 0545-35-1968

**設立時期** :2003年12月26日

## 設立の背景:

富士市におけるごみの排出量が全国平均より多いことに気がつき、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を進めごみを削減し、資源循環型社会を目指すことで、持続可能な社会作り貢献する環境先進都市富士市を作ろうと、この会を設立。



小学校での環境学習の様子

**会員数** :47人(2015.3.31現在)

## 環境学習:

富士市環境アドバイザーとして、小学校4年生を中心に、3Rを含めたごみの現状を学び、どうしたらよいかを共に考える授業を行っています。



富士市で浄化槽フォーラム開催

## 浄化槽フォーラム・水保全活動

静岡県は、全国に比べ浄化槽法定検査受検率が悪く、単独処理浄化槽も多いことから、環境省より提案があり、浄化槽フォーラムの立ち上げに関わり、それ以降、当会が理事に入っています。

平成25年には、富士市で全国大会を開催し、それ以降、富士山の地下水を守る水保全の活動として、浄化槽地域で合併処理浄化槽への転換を促す講座を開催したり、中学校での水保全講座の協力を行っています

● NPO法人富士市のごみを考える会「浄化槽講座」  
 ● 富士市男女共同参画フォーラム  
**水環境保全のための浄化槽の活用**  
**ーみんなで富士市の水を守ろう！ー**  
 日時 :2017 11/25(土) 10:00~12:00  
 第1部 講演  
 「水環境保全のための浄化槽の活用と正しい知識」  
 講師:東洋大学理工学部都市環境デザイン学科准教授 博士(工学) 山崎 宏史 氏  
 講演終了後  
 ごみの会活動報告  
 第2部  
 学生による浄化槽に関するヒアリング  
 会場 :富士川ふれあいホール(2F講義室)  
 富士市岩間855-39  
 (主催)第1部: NPO法人富士市のごみを考える会、富士市市民部多文化・男女共同参画課  
 (平成26年度富士市男女共同参画推進事業)  
 (協力)第1部: 市川文化会 第2部: 東洋大学 富士市上下水道衛生環境生活科科長  
 (平成29年度若手学生地域貢献推進事業) 山崎 宏史 氏  
 (支援)一般社団法人全国浄化槽団体連合会(平成29年度水環境保全助成事業)

市民向け水保全浄化槽活用講座

## リユース食器

イベント等で使い捨て食器を使わずごみを減らすため、リユース食器の貸し出しをしています。地球・人間環境フォーラムのリユース食器ネットワークに所属。



2017年12月 vol.55

編集・発行 / **ふじさんネットワーク事務局**

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fuji@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

## ふじさんネットワーク

- 設 立 平成11年10月23日
- 会 長 増澤 武弘  
(静岡大学客員教授)
- 会員数 525団体・個人 (H29.11.30現在)